

事前のお知らせ



届けます！30分でわかる乳がんのお話 ～乳がん体験者と区が協働して出張講座を開催～

と き	10月(13・14・19・29日)	と ころ	区立泉新小学校、区立石神井小学校 他2カ所
-----	-------------------	------	-----------------------

区は、乳がん月間にあたる10月に、乳がん検診を促す講座を集中的に開催する。乳がんにかかる人は、30歳代後半から急増するが、この年代は子育てや仕事が忙しく、なかなか検診へ足が向かないことが多い。そこで、小学校等を会場として講座を開催し、乳がん検診と自己触診の必要性を呼びかける。対象は小学校PTAなどの保護者。

この講座は「練馬区協働事業提案制度」の一つで、区と乳がん体験者グループ「あけぼの - N E R i M A - 」が協働して事業を実施するもので、今年度は既に12カ所で開催している。

【出張講座の内容(30分)】

- ・DVD鑑賞(専門医が伝える「乳がん検診から治療まで」)
- ・乳がんの啓発(区保健師による講義)
- ・乳がん体験談(乳がん体験者グループ「あけぼの - N E R i M A - 」)
- ・乳がん触診モデルを使った自己触診の体験



【出張講座の様子】

【10月の出張講座 日時・場所】 参加者の募集は終了。

13日(火)午前11時～正午(ココネリ3F:練馬1-17-1)

14日(水)午前10時～11時30分(区立泉新小学校:三原台3-18-30)

19日(月)午前11時～正午(区立石神井小学校:石神井台1-1-25)

29日(木)午前11時～正午(すまいる高野台:高野台3-12-9-1F)

【練馬区の乳がんの状況】

練馬区の乳がんの年齢調整死亡率(75歳未満)は、10万対13.3(平成25年度)と、国(10.7)や都(11.3)と比較して高い割合である。一方、練馬区の乳がん検診受診率は20.2%(平成26年度)と低迷しており、5人に4人が検診を受けていない状況である。

【あけぼの - N E R i M A - とは】

乳がん患者会「あけぼの会」(全国組織:昭和23年発足)のうち、練馬区の在住メンバーが中心となったグループ。乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝える活動を行っている。平成19年から区の講演会に協力していることをきっかけに、練馬区の乳がん検診受診を促すため、平成24年に会を発足。

【練馬区協働事業提案制度とは】

地域の様々な課題に対して、町会・自治会やNPO・ボランティア団体などから、課題の解決に向けた企画提案をいただき、提案団体と練馬区が力を合わせて課題の解決に取り組む仕組み。公募区民や学識経験者などにより構成される審査委員会が審査し、採択された事業は、協定を締結したうえで、事業を実施する。

【問い合わせ】

「乳がんの出張講座」について...北保健相談所 管理係 電話:03-3931-1347

「協働事業提案制度」について...地域振興課 地域コミュニティ支援係 電話:03-5984-1039